

平成22年度から年1回行つてゐる議会報告会も今年が4回目となりました。八女市全域21ヶ所で行い、多くの市民の皆様に参加いただきました。

今回の報告会では、「防災対策について」「子育て支援について」議会の取組状況などを含め報告させていただきました。また、その他各地域の課題・要望についても意見を聞かせていただきました。出されました意見・要望などについて、議会内で議論するもの、執行部に繋いでいくものに整理し今後、行政区長会、議会ホームページなどでお知らせします。

を開催しました

答　問　6月議会での議案
58号特別職の給与減額、
59号市職員給与減額い
ずれも可決について。
答　國家公務員給与が

答　問　災害復旧に対し、
国、県等へ要望活動は
されたのか。
答　災害があまりにも
甚大であった、またそ
れまで議員活動がバラ
バラであったというこ
とで、昨年の7・14大
災害を機に災害時行動
マニュアルを作つた。

相当規模の災害復旧室
を立ち上げ復旧を行つ
ているが、議会として
も一般質問で取り上
げ、それを受け、執行
部と一緒に予算獲得、
早期の災害復旧を国、
県に要望してい。

答　問　今後の合併特例債
の使途についてはどう
考えるのか。
答　八女市全体を見渡
した均衡ある事業配分
になつてゐるか、議会
としてチェックしていく
く必要がある。

答　問　間伐には補助が出
るが、その撤去には補
助が出ないという事
で、間伐材は放置され
山林荒廃となり、イノ

東日本大震災に対処す
るために7・8%削減さ
れた。それに伴い地方
公務員給与についても
減額するよう国からの
要請があつた。自主財
源が低く交付税に頼る
八女市としては苦渋の
選択をし、提案された。

答　問　シシ等の有害鳥獣問題
も発生し、水質も悪化
するなど、下流域に流
木の被害が出ている。
間伐材の処理は源流、地
元だけの問題ではなく、
矢部川、星野川全流域に
かかる問題と思づが。
議会としても手を
こまねいているわけでは
なく、森林環境税の
使途についても、間伐
材の搬出ができるよう
県に対し制度の改正を
呼びかけ改正がなされ
ている。また、間伐材の放置
は林業が成り立たなくな
なつてゐるのも原因で
あり、何とか林業で生
活できるよう全議員で
森林・林業活性化議員
連盟を組織し、議会と
しても活動してい。

答　問　シシ等の有害鳥獣問題
も発生し、水質も悪化
するなど、下流域に流
木の被害が出ている。
間伐材の処理は源流、地
元だけの問題ではなく、
矢部川、星野川全流域に
かかる問題と思づが。
議会としても手を
こまねいているわけでは
なく、森林環境税の
使途についても、間伐
材の搬出ができるよう
県に対し制度の改正を
呼びかけ改正がなされ
ている。また、間伐材の放置
は林業が成り立たなくな
なつてゐるのも原因で
あり、何とか林業で生
活できるよう全議員で
森林・林業活性化議員
連盟を組織し、議会と
しても活動してい。



豊岡地区(豊岡コミュニティセンター)

議会は、地方自治の本旨実現のため、二元
代表制の一翼として、多様な民意を反映しつ
つ、団体意思の決定及び執行機関の監視を行
う機能を担い、かつ議会の公平性、透明性を
保ち、市民に開かれた議会とともに歩む議会
及び信頼され存在感のある議会を目指すた
め、議員の政治倫理など全20条からなる「八
女市議会基本条例」のもとに議会報告会を開
催しています。



福島地区（八女市役所205会議室）

八女市議会基本条例に基づき 議会報告会

問 最近、青少年が犯罪や事故等に巻き込まれる事件が多発している。急カーブ、暗闇の中を自転車等で帰宅している生徒がいるが、安心安全の観点からそういう危険箇所には防犯灯の設置が必要では。

答 安心安全の面から当然そういう事は必要と思う。街路灯、防犯灯の設置については最高7万円を限度に3分の1を補助する八女市公共灯設置等補助金交付規則があり、そういうものを活用していただきたい。

問 3号線は昭和37年にできたもので、現在の通行車両増、大型車両増にマッチしておらず、死亡事故に至る大きな事故も多発している。また、こ

答 繁忙時にはなくしてはならない大変役に立つ防災ラジオであるので、とにかく電源は切らないでほしい。放送内容の規制短縮、放送時間帯について検討せねばという話はしている。エリア放送については八女市は一つという観点からご理解いただきたい。

道もなく大変危険な状況であるので、早期に改良、

地区名 参加者数	月 日	会 場	参加者数	昨年 参加者数
八女市	福島	11月 6日 (水) 八女市役所 205会議室	22	14
	長峰	11月 7日 (木) 長峰小学校体育館 ミーティングルーム	19	14
	上妻	11月13日 (水) 八女市総合体育館 研修室	30	31
	三河	11月15日 (金) 八女市多世代交流館（共生の森）	40	39
	八幡	11月18日 (月) 西公民館	25	20
	川崎	11月 1日 (金) 東公民館	33	14
	忠見	11月10日 (日) 忠見公民館	27	37
	岡山	11月18日 (月) 室岡公民館	19	27
上陽町	上陽	11月19日 (火) 上陽公民館	27	19
黒木町	黒木	11月21日 (木) 黒木開発センター	21	67
	豊岡	11月11日 (月) 豊岡コミュニティセンター	53	39
	串毛	11月16日 (土) 串毛コミュニティセンター	43	27
	木屋	11月11日 (月) 木屋農村環境改善センター	47	68
	笠原	11月 6日 (水) 笠原集会所	65	94
	大淵	11月 8日 (金) 大淵基幹集落センター	40	81
	光友	11月13日 (水) 八女市立花市民センター	34	35
立花町	辺春	11月13日 (水) 辺春コミュニティセンター	47	44
	北山	11月13日 (水) 北山コミュニティセンター	30	52
	白木	11月25日 (月) 白木コミュニティセンター	44	60
	矢部村	11月 8日 (金) 矢部公民館	36	29
星野村	星野	11月 7日 (木) 星野支所 大集会室	45	66
合 計			747	877

問 防災ラジオについて、居間に置いてある方が多いと思うが、音が大きくうるさい。あるいは時間が長すぎるので電源を切っているという話をよく聞くが、それでは防災ラジオの意味がなくなる要では。

答 繁忙時にはなくしてはならない大変役に立つ防災ラジオであるので、とにかく電源は切らないでほしい。放送の在り方を考えてももらえないか。

答 改修等着工してほしい。自治会長、地域振興会上げて繰り返し要請・要望され、国、国会議員に届くのが大事であり、地元議員と一緒に事業が早期に着工されるようこれからも支援していきたい。また、国土交通省からも現場を歩き、実態を調査されている。

答 ラジオの意味がなくなる要では。改修等着工してほしい。この計画は第4次八女市総合計画のなかの一環であり、委員は学識経験者、幼稚園園長、保育士なども会育成連絡協議会

会長、子育てネットワーク代表、一般公募の方々で質問や各委員会で審査の折に質問し、意見を述べている。

である。議員としては一